



# 稜南乃風

校訓(稜南魂スピリット)：自主 感動 創造

学校教育目標：

「郷土・学校・自分に誇りを持ち、心豊かで、賢く、たくましい生徒の育成～自ら吹かせる“稜南の風”

Wind is blowing from Ryonan～」

## 自ら吹かせる“稜南乃風”

Wind is blowing from Ryonan

令和6年度の稜南中学校の経営を行うに当たり、学校教育目標のメインテーマとして「郷土・学校・自分に誇りを持ち、豊かで、賢く、たくましい生徒の育成」と設定しました。生徒達が、地域への愛着と郷土愛を持ち、稜南中で学ぶことに喜びと誇りを持ち、自尊感情を高めることで、バランスのとれた豊かな人間性と確かな学力・体力を伸ばしてほしいと願い、このような目標を立てました。そして、サブテーマとして、令和4年度は「稜南乃風を吹かせよう」、令和5年度は「心をこめた稜南乃風を吹かせよう」、そして3年目の今年度は「自主性」と吹かせる範囲をグローバルに広げていこうという思いを込めて、「自ら吹かせる“稜南乃風” Wind is blowing from Ryonan」と設定しました。本校における「稜南乃風」の意味づけは、学校で身に付けた力を、対外的な行事や部活動、ボランティア活動等を通して、地域や天草、県下に広く発信していくことです。それを図で表したのが下記の図です。まずは、挨拶や礼儀面を学校生活や部活動等で徹底させ、生徒達が地域の中で自発的に実践してほしいと思います。

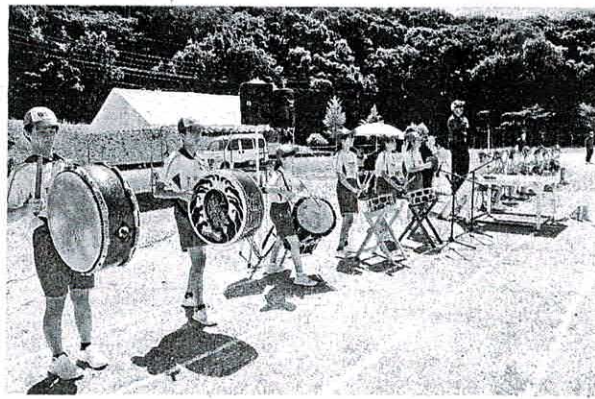


## 体育大会に向けての頑張りの様子が熊日に載りました

令和6年5月12日(日)熊日

5月19日(日)は、体育大会を予定しています。今回は、創立30周年の記念大会となります。生徒達の意気込みも強く、競技や表現の練習、各委員会の準備、美術部の看板、吹奏楽部の演奏など、学校の総力を挙げて頑張っております。特に、5年目を迎えた「稜南ハイヤ」の記事が昨日掲載されましたので紹介します。

## ハイヤは誇りだ 地元中学生特訓中 18



体育祭で披露する天草ハイヤを練習する生徒たち 19日、天草市の稜南中

体育祭で披露する天草ハイヤの地方を担当する生徒たち

## 天草市稜南中 体育祭で披露へ

天草市亀場町の稜南中の全校生徒276人が、19日の体育祭で披露する天草ハイヤの練習に打ち込んでいる。今年で5年目となり、近隣住民も楽しみにする体育祭の目玉イベントに成長。3年でダンスリーダーの石井結菜さんは「天草の伝統を受け継ぎ、広めていきたい」と意気込んでいる。



## 三味線や太鼓 地方も「上達」

稜南中の天草ハイヤは、唄や三味線、太鼓の地方も生徒が担うのが特長。今年、ダンスリーダーに例年より多い46人が手を挙げ、倉田校長は「これまでの先輩の頑張りをみて、生徒たちがハイヤに誇りを持つようになった」と喜ぶ。  
指導は天草南風凧風会と天草本渡青年会議所のメンバー計12人が担当。三味線を指導する凧風会の山田忠男さん(55)は「地方までするのは稜南中だけ。とても上達し、見応えがある」と褒める。  
9日は全体練習があり、軽快な三味線や太鼓のリズムに合わせて「ヨイサーヨイサー」と躍動感ある踊りの動作を確認した。3年の宮崎心ノ羽さんは「手を上げる角度など、こだわっている部分を見てほしい」と話した。  
卒業後に凧風会に参加してハイヤ踊りを続ける生徒もいるといい、倉田校長は「この経験をきっかけに郷土の伝統に関心を持ち、誇りを持ってほしい」と期待する。(福井一基)

ハイヤは誇りだ

特訓中